

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備） 事後評価書

計画の概要										
計画の名称	1 沼津市における「ファイブエントランス」構想の推進									
計画の期間	平成21年度～平成25年度（5年間）			交付対象	静岡県、沼津市					
計画の目標	<p>沼津市では、沼津駅、沼津L.C.、沼津港、原駅、三島駅を中心とした各地区を5つの交通拠点「ファイブエントランス」と位置付け、第三次沼津市総合計画等において、各エントランスごとの整備の方向性を定めるとともに、エントランス相互の連携を強化することとしている。</p> <p>この、「ファイブエントランス」構想の一層の推進に向け、エントランス相互の連携強化に資する道路、または市内各地からエントランス相互を連携する国道等へのアクセス強化に資する道路の整備を行うとともに、「ファイブエントランス」の中心である沼津駅周辺地区の鉄道の高架化や面的な道路整備等により、都市交通の円滑化と県東部の交流拠点のまちとしてふさわしい魅力ある都市空間の形成を図る。</p>									
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 各エントランス間の移動時間短縮及び各エントランス間を連携する国道等への移動時間短縮 沼津駅周辺の移動円滑化率の拡大 									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値						
				当初現況値 (H21当初)	中間目標値 (H23末)	最終目標値 (H25末)				
① 道路整備に伴う移動時間の短縮率 Σ 要素事業の移動短縮時間(時間) / Σ 現況移動時間(時間) × 100 = 移動時間短縮率(%)				0%	-	13%				
② 沼津駅周辺の移動円滑化率 Σ 移動円滑化された道路延長(m) / Σ 移動円滑化が必要な道路延長(m) = 移動円滑化率(%)				50%	-	68%				
全体事業費	合計 (A+A'+B+B'+C+C')	13,370百万円	A+A'	13,312百万円	B+B'	0百万円	C+C'	58百万円	効果促進事業費の割合 (C+C' / (A+A'+B+B'+C+C'))	0.43%

事後評価の結果（原案）

事後評価の実施体制・実施時期		事後評価の実施時期	
事後評価の実施体制		事後評価の実施時期	平成25年度
市内部（事業に関係する課による横断的な検討体制）による評価を実施し、とりまとめた原案をもとに、市民への公表・意見募集を行った後、第3者による評価を実施した。		公表の方法	評価完了後、市の広報紙及びホームページに掲載

1. 事業の進捗状況

事業内容										評価結果								
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接開接	道路種別	省路工種	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市町村名	進捗状況 (完了予定年度)	効果促進事業費 (百万円)	事業実施期間（年度）					備考 (遅れの要因等)	
												H21	H22	H23	H24	H25		
9-A1	街路	一般	静岡県	直接	S街路	改築	JR東海道本線・JR御殿場線	連続立体交差 L=5.30km	沼津市	その他関連する事業(計画50)へ移行								
9-A2	街路	一般	静岡県	間接	S街路	改築	JR東海道本線・JR御殿場線	連続立体交差 L=5.30km	沼津市	完了	5,903							土地区画整理事業
9-A3	街路	一般	沼津市	直接	区画	改築	静岡東部拠点第一地区((都)七通線外)	区画整理 A=12.1ha	沼津市	計画通り進捗 (H36完了予定)	737							土地区画整理事業（減価償却用地の買収、換地設計の準備等）
								区画整理 A=18.5ha	沼津市	計画通り進捗 (H36完了予定)	46						土地区画整理事業（減価償却用地の買収等）	
9-A4	街路	一般	沼津市	直接	区画	改築	静岡東部拠点第二地区((都)平町同一色線外)	区画整理 A=3.30ha	沼津市	計画通り進捗 (H36完了予定)	128							土地区画整理事業（減価償却用地の買収等）
								区画整理 A=18.5ha	沼津市	計画通り進捗 (H31完了予定)	461						土地区画整理事業（換地指定、建物移転補償等）	
9-A5	街路	一般	沼津市	直接	区画	改築	静岡東部拠点第二地区(JR東海道本線・御殿場線地区)	区画整理 A=3.30ha	沼津市	計画通り進捗 (H31完了予定)	70							土地区画整理事業（換地指定、建物移転補償等）
								区画整理 A=3.30ha	沼津市	計画通り進捗 (H31完了予定)	167						土地区画整理事業（換地指定、建物移転補償等）	
9-A6	街路	一般	沼津市	直接	区画	改築	沼津駅南第一地区((都)三枚橋錦町線外)	区画整理 A=12.10ha	沼津市	未実施 (未定)	0						連続立体交差事業が遅れたことによる	
9-A7	街路	一般	沼津市	直接	区画	改築	岡宮北地区((都)沼津南一色線外)	区画整理 A=45.3ha	沼津市	計画通り進捗 (H35完了予定)	1,205							土地区画整理事業（都市計画道路築造、電線共同溝整備、宅地整備等）
								区画整理 A=45.3ha	沼津市	計画通り進捗 (H35完了予定)	34						土地区画整理事業（道路側溝整備等）	
9-A8	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	電線共同溝 L=0.36km	沼津市	完了	80							その他関連する事業(計画19)へ移行	
9-A9	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	電線共同溝 L=0.12km	沼津市	完了	80							電線共同溝整備	
9-A10	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	電線共同溝 L=1.84km	沼津市	未実施 (未定)	0							連続立体交差事業が遅れたことによる	
9-A11	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	電線共同溝 L=0.03km	沼津市	完了	0							その他関連する事業(計画19)へ移行	
9-A12	道路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	バイパス L=0.77km	沼津市	遅れが出ている (H33完了予定)	495							高尾山古墳の埋蔵文化財協議に不測の時間を費やしていることによる	
9-A13	道路	一般	沼津市	直接	市道	改築	歩道整備 L=0.33km	沼津市	完了	79							高田岡切から日吉岡切までの拡幅工事	
9-A14	道路	一般	沼津市	直接	市道	改築	現道拡幅 L=0.30km	沼津市	未実施 (未定)	0							連続立体交差事業が遅れたことによる	
9-A15	道路	一般	沼津市	直接	市道	改築	歩道整備 L=0.04km	沼津市	未実施 (未定)	0							連続立体交差事業が遅れたことによる	
9-A16	道路	一般	沼津市	直接	市道	改築	歩道整備 L=0.18km	沼津市	未実施 (未定)	0							連続立体交差事業が遅れたことによる	
9-A17	道路	一般	沼津市	直接	市道	改築	現道拡幅 L=0.14km	沼津市	未実施 (未定)	0							連続立体交差事業が遅れたことによる	
9-A18	道路	一般	沼津市	直接	市道	改築	バイパス L=0.37km	沼津市	遅れが出ている (H28完了予定)	149							用地取得	
9-A19	道路	一般	沼津市	直接	市道	改築	現道拡幅 L=0.73km	沼津市	遅れが出ている (H30完了予定)	243							用地取得に不測の時間を要している	
9-A20	道路	一般	沼津市	直接	市道	改築	現道拡幅 L=0.26km	沼津市	未実施 (未定)	0							連続立体交差事業が遅れたことによる	
9-A21	道路	一般	沼津市	直接	市道	改築	現道拡幅 L=0.24km	沼津市	未実施 (未定)	0							連続立体交差事業が遅れたことによる	
9-A22	道路	一般	沼津市	直接	市道	改築	現道拡幅 L=2.27km	沼津市	遅れが出ている (H28完了予定)	149							用地取得、拡幅工事（一部）	
9-A23	道路	一般	沼津市	直接	市道	改築	現道拡幅 L=3.16km	沼津市	未実施 (未定)	0							連続立体交差事業が遅れたことによる	
9-A24	道路	一般	沼津市	直接	市道	改築	バイパス L=0.38km	沼津市	遅れが出ている (H29完了予定)	561							用地取得	
9-A25	道路	一般	沼津市	直接	市道	修繕	橋梁塗装 L=0.19km	沼津市	完了	83							港大橋塗装	
9-A26	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	歩道整備 L=0.45km	沼津市	完了	83							その他関連する事業(計画32)へ移行	
9-A27	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	現道拡幅 L=0.19km	沼津市	計画通り進捗 (H28完了予定)	91							道路改良、地盤改良	
9-A28	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	電線共同溝 L=0.20km	沼津市	計画通り進捗 (H28完了予定)	91							その他関連する事業(計画32)へ移行	
9-A29	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	舗装補修 L=0.20km	沼津市	計画通り進捗 (H28完了予定)	91							その他関連する事業(計画32)へ移行	
9-A30	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	舗装補修 L=0.27km	沼津市	計画通り進捗 (H28完了予定)	91							その他関連する事業(計画32)へ移行	
9-A31	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	舗装補修 L=0.27km	沼津市	未実施 (未定)	0							その他関連する事業(計画32)へ移行	
9-A32	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	駅前広場整備 A=2,700㎡	沼津市	計画通り進捗 (H30完了予定)	12							H25末までに事業認可取得予定	
合計											10,695							

B 関連社会資本整備事業																				
最終変更計画時点の事業内容							評価結果													
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接対象	道路種別	省路工種	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	進捗状況(完了予定年度)	全事業費(百万円)	事業実施期間(年度)					H21~H25の実施内容	備考(遅れの要因等)		
											H1	H2	H3	H4	H5					
9-H	緑地	一般	沼津市	直接	整備	省路	新車両基地周辺緑地 整備事業	緑地整備 A=1.09ha	沼津市	未実施(未定)	0						未実施	連続立体交差事業が遅れたことによる		
9-I2	緑地	一般	沼津市	直接	整備	省路	新貨物駅周辺緑地 整備事業	緑地整備 A=2.34ha	沼津市	未実施(未定)	0						未実施	連続立体交差事業が遅れたことによる		
合計											0									
番号 一体的に実施することにより期待される効果																				
9-H	鉄道高架事業(9-A1)により移転する新車両基地周辺の(他)市道2561号線(9-A15)の歩道整備や、(2)市道0212号線(9-A16)の現道拡幅等と一体的に整備を行い、歩行者に憩いの場・休憩の場を提供する。															備考				
9-I2	鉄道高架事業(9-A1)により移転する新貨物駅周辺の(他)市道2166号線(9-A22)の現道拡幅にあわせ、当該道路の歩道機能を備えた道路や休憩施設等を一体的に整備し、歩行者の安全及び憩いの場・休憩の場を確保する。																			

C 効果促進事業																				
最終変更計画時点の事業内容							評価結果													
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接対象	道路種別	省路工種	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	進捗状況(完了予定年度)	全事業費(百万円)	事業実施期間(年度)					H21~H25の実施内容	備考(遅れの要因等)		
											H1	H2	H3	H4	H5					
9-C1	中・西	一般	沼津市	直接	計画策定	省路	景観形成重点地区計画策定	沼津港周辺、原駅前地区の計画策定	沼津市	計画通り進捗(H26完了予定)	8							H22~23に「沼津港周辺地区の景観形成方針」の策定。H25には「原駅前地区の景観形成方針(案)」の策定中		
9-C2	中・西	一般	沼津市	直接	計画策定	省路	長寿命化修繕計画	点検・計画策定	沼津市	完了	3							沼津市橋梁長寿命化修繕計画の策定	9-C4(計画33に移行)で点検を継続的に実施中	
9-C3	施設設備	一般	沼津市	間接	引込設備	省路	引込設備	(都)上横橋線	沼津市									その他関連する事業(計画33)へ移行		
9-C4	施設設備	一般	沼津市	間接	引込設備	省路	引込設備	(都)上横橋線	沼津市									その他関連する事業(計画33)へ移行		
9-C5	中・西	一般	沼津市	直接	計画策定	省路	屋外広告物基本計画策定	市内全域の計画策定	沼津市	完了	6							沼津市屋外広告物適正化計画の策定		
9-C6	中・西	一般	沼津市	直接	計画策定	省路	事後評価検討事業	事後評価検討	沼津市	計画通り進捗(H25完了予定)	4							本計画に係る事後評価を実施中		
合計											21									
番号 一体的に実施することにより期待される効果																				
9-C1	沼津港周辺地区の連続立体交差事業(9-A1)、土地区画整理事業(9-A2~5)や原駅前沖線(9-A32)等の実施によりまち並み景観が大きく向上するため、それに一致する建築物や工作物の誘導基準等を作成し、より魅力のあるまち及びにぎわい拠点の形成を目指す。															備考				
9-C2	橋梁の点検と実施(健全度の把握を行い、長寿命化修繕計画を策定することにより橋梁の長寿命化並びに修繕及び架替に係る費用の削減・平準化を図ると共に、地域道路網の安全性・信頼性を確保する。)																			
9-C3	(バリアフリー)基本構想の特定区画である上横橋線において道路共同溝を含む道路整備を行うことにより、歩行者に安全で快適な歩行空間を確保する。																			
9-C4	橋梁の点検と実施(健全度の把握を行い、長寿命化修繕計画を策定することにより橋梁の長寿命化並びに修繕及び架替に係る費用の削減・平準化を図ると共に、地域道路網の安全性・信頼性を確保する。)																			
9-C5	市内の道路整備事業(一体として)、屋外広告物行政の指針となる沼津市屋外広告物基本計画を策定することで、まちづくり全体の景観向上を図ると共に、より魅力のある景観形成を目指す。																			
9-C6	本計画における目標及び指標等の達成状況を検証し、その効果発現等を整理する。																			

D その他関連する事業																				
最終変更計画時点の事業内容							評価結果													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接対象	道路種別	省路工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	進捗状況(完了予定)	全事業費(百万円)	事業実施期間(年度)					H21~H25の実施内容	備考(遅れの要因等)		
											H1	H2	H3	H4	H5					
計画等の名称 32 暮らしの安全・安心を創出する“ふじのくに”のみちづくり																				
9-A25	道路	一般	沼津市	直接	市道	交安	(2)市道0228-1号線	歩道整備 L=0.4km	沼津市	計画通り進捗(H26完了予定)	35							歩道拡幅工事	H25末までに拡幅自体は完了予定(H26はカラー舗装整備)	
9-A29	道路	一般	沼津市	直接	市道	交安	(2)市道0232号線	歩道整備 L=0.27km	沼津市	計画通り進捗(H28完了予定)	56							歩道拡幅工事		
計画等の名称 33 “ふじのくに”の道路施設長寿命化の推進																				
最終変更計画時点の事業内容							評価結果													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接対象	道路種別	省路工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	進捗状況(完了予定)	全事業費(百万円)	事業実施期間(年度)					H21~H25の実施内容	備考(遅れの要因等)		
											H1	H2	H3	H4	H5					
9-A28	道路	一般	沼津市	直接	市道	修繕	(2)市道1140号線 他	橋梁補修 17橋	沼津市	計画通り進捗(H25完了予定)	250							沼津市橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁補修工事		
9-A30	道路	一般	沼津市	直接	市道	修繕	(2)市道0110-1号線	耐震補強 1橋	沼津市	計画通り進捗(H26完了予定)	210							沼津市橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁補修工事		
9-C4	中・西	一般	沼津市	直接	計画策定	省路	長寿命化修繕計画	点検・計画策定	沼津市	計画通り進捗	10							沼津市橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁点検		
計画等の名称 34 安全で快適な都市空間の形成																				
最終変更計画時点の事業内容							評価結果													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接対象	道路種別	省路工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	進捗状況(完了予定)	全事業費(百万円)	事業実施期間(年度)					H21~H25の実施内容	備考(遅れの要因等)		
											H1	H2	H3	H4	H5					
9-A7	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	(都)上横橋線	電線共同溝 L=0.36km	沼津市	完了予定(H25完了)	254							電線共同溝整備		
9-A10	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	(都)片浜西沢田線	パイパス L=0.03km	沼津市	遅れが出ている(H32完了予定)	729							用地取得	用地取得に不測の時間を要している	
9-A27	街路	一般	沼津市	直接	S街路	改築	(都)納米里本田町線	現道拡幅 L=0.20km	沼津市	完了予定(H29完了)	216							用地取得		
9-C3	施設設備	一般	沼津市	間接	引込設備	省路	引込設備	(都)上横橋線	沼津市	H25末までに完了予定	27							電線共同溝整備事業に伴う引込設備・兼設設備の整備		
計画等の名称 50 連続立体交差事業による都市交通の円滑化と良好な都市空間の創出																				
最終変更計画時点の事業内容							評価結果													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接対象	道路種別	省路工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	進捗状況(完了予定)	全事業費(百万円)	事業実施期間(年度)					H21~H25の実施内容	備考(遅れの要因等)		
											H1	H2	H3	H4	H5					
9-A1	街路	一般	静岡県	直接	S街路	改築	JR東海道本線・JR御殿場線	連続立体交差 L=5.30km	沼津市	遅れが出ている	866							用地取得・地文調査	用地取得に不測の時間を要している	

E 目標値の達成状況、事業効果の発現状況										
I 定量的指標の達成状況										
I 定量的指標の達成状況	指標① (道路整備に伴う移動時間の短縮率)	最終目標値	13%	総合所見	各事業で整備が進んだものの、連続立体交差事業の遅れや用地取得に不測の事態が生じたことにより、計画対象路線の起点から終点まで全て整備が完了した路線はなく、供用を開始した路線も市道0213号線(9-A18)のみであった。そこで、事後評価時には市道0213号線のみの評価を行ったが、一部しか供用開始されていなかったため、移動時間の短縮には至らなかった。					
		最終実績値	0%							
	指標② (沼津駅周辺の移動円滑化率)	最終目標値	68%	総合所見		わずかに目標値に達しなかったものの、静岡東部拠点第一地区の区画整理事業(9-A2)及び市道0225号線(9-A12)の整備によって移動円滑化が進んだ。また、指標の増減への影響はないものの電線共同溝の整備(9-A7、9-A8)や人々にやさしいまちづくり基本構想重点整備地区に隣接する道路での歩道整備(9-A25)などによって、移動のしやすさや安全性が向上している。				
		最終実績値	65%							
II 定量的指標に関連する事業の効果発現状況										
II 定量的指標に関連する事業の効果発現状況	指標①に関連する事業の効果	[指標に直接的に関連する事業の効果] 市道0213号線の一部整備により、歩車分離が図られ、エントランス相互を連携する国道等へのアクセシビリティや交通安全性が向上している。 計画期間中に実施した道路事業の用地取得率は、計画前(平成20年度以前)の50.6%から平成25年度までに74.5%まで増加した。(※区画整理事業を除く)								
	指標②に関連する事業の効果	[指標に直接的に関連する事業の効果] 静岡東部拠点第一地区の土地区画整理事業(9-A2)により、歩行空間のバリアフリー化が進み、沼津駅周辺の移動円滑化が図られた。 市道0225号線(9-A12)の歩道整備により、目吉路切から高田町切間の安全性の確保と沼津駅周辺の移動円滑化が図られた。 [指標に間接的に関連する事業の効果] 沼津駅北口線の電線共同溝事業(9-A8)により、安全な歩行空間の確保と防災性の向上、駅東部の交流拠点としてふさわしい魅力ある都市空間の整備が行われた。また、上横橋線の電線共同溝事業(9-A7)についても、平成25年度末までに整備が完了する予定であり、さらなる向上が見込まれる。 市道0228-1号線の歩道整備事業(9-A25)についても平成25年度末までに歩道拡幅が完了する予定であり、歩行者に対して安全で、快適な歩行空間の確保が図られる。								
III 定量的指標に関連する事業以外の効果発現状況										
・長寿命化修繕計画の策定(9-C2、9-C4)により、橋梁の維持管理・更新に関する優先度を定めたことで、適切かつ効率的な維持管理の実施及びそれによるコスト削減が図られるようになった。 ・屋外広告物適正化計画の策定(9-C4)により、地域景観と調った安全な屋外広告物設置のための指針を定めたことにより、地域の特徴を活かした景観づくりが図られるようになった。										

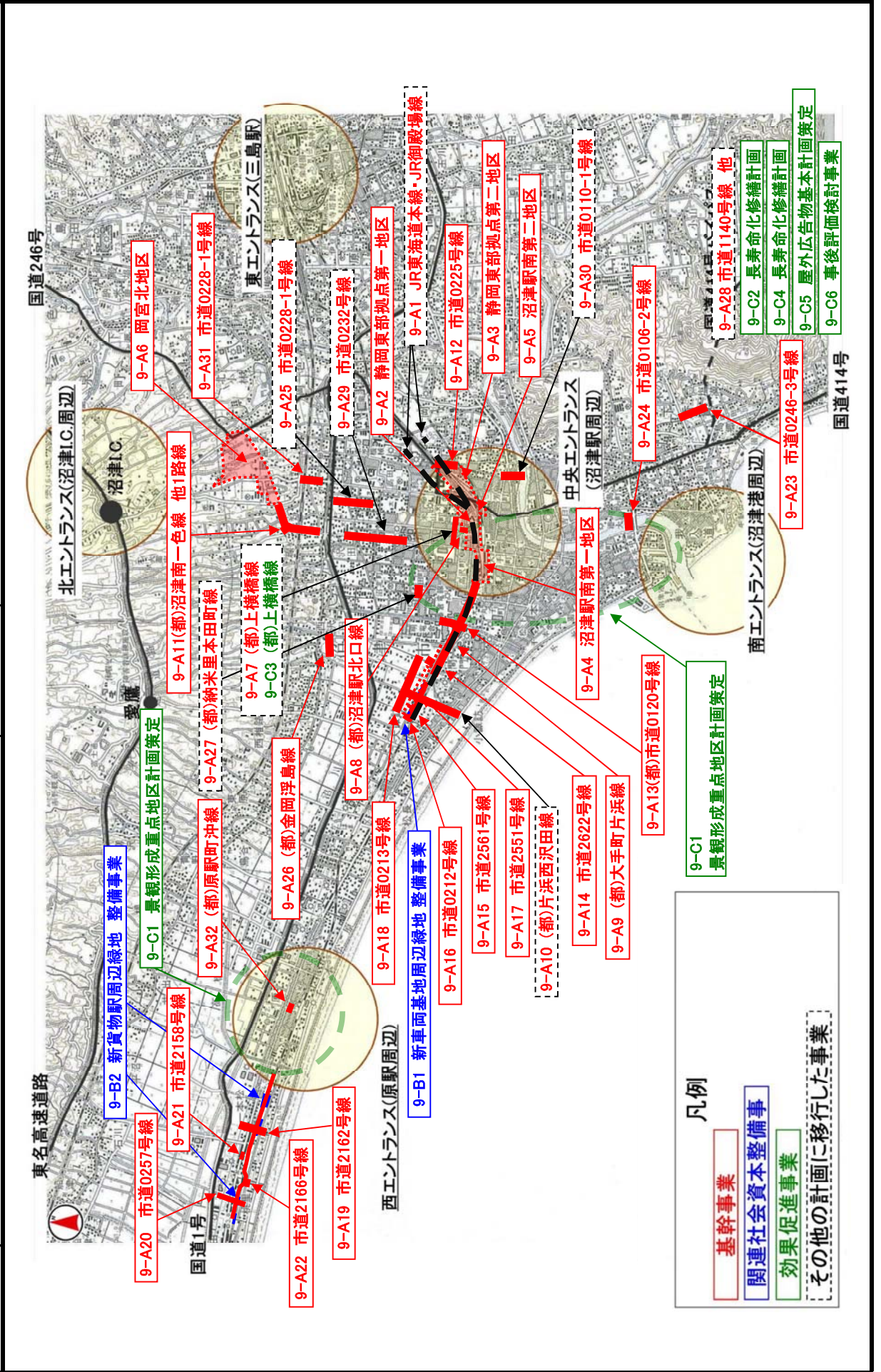
3. 附記事項(今後の方針等)

ファイブエントランスの中心となる沼津駅周辺地区については、面的な道路整備等の進捗によって、駅周辺の移動円滑化や魅力ある都市空間の形成が図られる。しかし、ファイブエントランス相互の連携強化に資する道路については、埋蔵文化財等の影響により遅れが生じている。エントランス相互を連携する国道等へのアクセシビリティに資する道路については、連続立体交差事業の遅れや道路事業における用地取得に不測の時間を要したことから遅れが生じている。

今後は、遅れの生じている事業の進展に、鋭意取り組むと同時に、面的な道路整備等をより一層行っていくことで、交通拠点を中心に地域間相互の連携を強化し、都市交通の円滑化と東部部の交流拠点のまちとしてふさわしい魅力ある都市空間の形成を継続的に進めていく。

(参考図面)

計画の名称	1 沼津市における「ファイブエントランス」構想の推進	
計画の期間	平成21年度 ~ 平成25年度	交付対象 静岡県、沼津市



凡例

- 基本事業
- 関連社会資本整備事業
- 効果促進事業
- その他の計画に移行した事業

事業評価監視委員会の審議

委員構成		実施時期	担当部署
学識経験のある委員	東海大学海洋学部教授 田中博通	全1回 平成26年1月21日	建設企画室
その他の委員	沼津商工会議所専務理事 木戸英寿 弁護士 近藤浩志 税理士 鈴木素子 有限会社太陽リサイクル代表取締役 中尾佳代		

審議事項	委員会の意見
目標達成状況に関して	・鉄道高架化を実現させなければ、目標の達成は難しい。
事業効果の発現状況に関して	・速効対策踏切によって安全性が向上し、とても便利になった。
今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイブエントランスという表現はとても魅力的であり、市の活性化を図るうえでも分かりやすい。ただし、エントランスとしては、沼津港よりも伊豆から来る方のエントランスを考えた方がふさわしいと思う。 ・新東名高速道路や伊豆縦貫道の完成によって、沼津が通過されるようになってしまうことを危惧している。また、東名高速道路のインターチェンジから、市内までが混雑しており非常に不便だという実態がある。 ・沼津港の集客は増えており、また、富士山もきれいに見えることから、外国からの観光客も期待できる。市全体の魅力を上げるためにも、市内へのアクセス向上、円滑化を行って欲しい。 ・ファイブエントランスが交通拠点として、今は点のものが面的に広がるよう、今後も取り組んで欲しい。 ・引き続き、鉄道高架化を推進して欲しい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、計画を作成するときは、指標の定義づけや表現を明確にして欲しい。 ・原案を公表し、2週間受付を行い意見がゼロであったのはもったいないことである。実際の利用者に意見を聞きに行くなどして欲しい。



審議結果	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局の原案通り承認された。 ・上記の意見を踏まえて、答申には安全性と高架化の早期実現を入れることが確認された。
答申	<ul style="list-style-type: none"> ・市の事後評価原案を審議した結果、評価は妥当であると認める。 ・指標は目標値を達成しない結果であったが、その要因の一つとして、鉄道高架事業の進捗の遅れが考えられることから、事業の着実な推進を希望する。